

市民と福祉をむすぶ

かけはし 11月

第185号

2019

編集発行／社会福祉法人養父市社会福祉協議会 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320（地域交流センター「福祉の杜」）
令和元年11月15日発行 ■電話 (079) 662-0160 ■FAX (079) 662-0161 ■E-Mail :info@yabu-shakyo.jp
■ホームページ http://www.yabu-shakyo.jp/

▶寝たきり要支援者役の人を、社協職員が福祉避難所に搬送し、施設で受け入れる訓練を行いました（10月27日、妙見荘）

養父市総合防災訓練を開催



災害発生時の連携・協力を考える

妙見荘では受け入れた要支援者の情報や体調を谷施設長が確認したあと、実際に施設で提供される非常食について説明し、要支援者役の人が試食をしました



10月27日、つるぎが丘公園グラウンドで「養父市総合防災訓練」が開催され、市民や団体関係者ら約1,000人が参加しました。

地震災害に備え、市民総参加による安全確保の行動や発災時に迅速かつ適切な対策が行えるよう市や消防署、警察署などの関係機関が連携・協力することを目的に実施されました。

この日、社協は「災害時要支援者搬送・受け入れ訓練」に参加。被災区の区長が要支援者搬送を市に依頼すると、市社会福祉課から社協へ情報伝達があり、福祉避難所の妙見荘へ搬送しました。妙見荘では、非常食の試食などがあり、この一連の流れを関係団体で確認しました。

要支援者役の宇和野信幸さん（虹の街）は「車いすです避難できる車輛や施設があるのはありがたい。普段から支援が必要な方を把握し、いざというときに地域で協力できる体制を考えた」と話していました。

地域とつながり 豊かな生活を支援

養父市社会福祉協議会 居宅介護支援事業所

居宅介護支援事業所では、介護支援専門員（ケアマネジャー）が利用者の望む暮らしや、住み慣れた地域での生活を支えるために、「居宅介護支援計画（ケアプラン）」を作成します。今回は、養父市社協の居宅介護支援事業所の特色や、その業務を紹介いたします。

養父市社協の事業所の特色

養父市社協居宅介護支援事業所では、本部、養父・大屋・関宮支



▲利用者と家族、各事業所と定期的に「サービス担当者会議」を行います

部に合計13人のケアマネジャーがいます。このうち大屋と関宮の高齢者相談センターに1人ずつ配置し、地域のみなさんに近い距離で相談支援ができる体制を整えています。

養父市社協には、訪問介護事業所や、通所介護事業所、福祉用具貸与事業所、訪問入浴サービス事業所、障害者相談支援事業所があり、**同じ法人という強みを活かし**、各事業所と**情報の共有**を行い連携しながら複合的に事業をすすめています。

また、様々な課題を抱える世帯や気になる人についても、地域共生社会や生活支援体制整備事業などを推進する生活支援コーディネ

ーターや、高齢者世帯等を訪問するふれあい訪問員なども定期的に連絡会を開催し、**地域福祉を担当する職員とも連携**を図っています。

地域の強みを活かす

養父市社協では「だれもがつながりささえあういのち輝くまちづくり」オール養父市で未来へ「をスローガンに、「第3次地域福祉推進計画」を推進しています。

居宅介護支援事業所も、**計画に基づき、地域のつながりを図りながら豊かな生活の実現**に向け支援をしています。

その一つである地区福祉委員会にも参加し、地域のみなさんや関係機関とともに**地域ごとの特徴や行事、つどいの場、つながりなどの強みを活かした取り組みを確認**しています。

介護保険などの公的サービスだけでなく、家族や近隣、地域の支えあい活動などにもつなげながら一人ひとりの居宅介護支援計画を作成しています。



▶スキルアップのために定期的に認知症や看取り、事例検討などの研修を行っています

専門職として災害に備える

現在、兵庫県は「防災と福祉の連携促進モデル事業」として、災害時に、**支援が必要な人の避難のための個別支援計画を立てる**取り組みをすすめています。

今年度、この事業に社協も参画し、モデル地区での避難訓練にも参加しました。これを機に、いざという時の近隣住民の支援を組み込んだ個別支援計画を立て、平時からの防災意識の向上を図ります。

令和元年度 歳末たすけあい運動



スローガン「つながり ささえあう みんなの地域づくり」

12月1日から「歳末たすけあい運動」が全国一斉に始まります。この運動は共同募金運動の一環として、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、地域住民やボランティア等の参加のもと、様々な福祉活動を重点的に展開するものです。

みなさまのご支援をよろしくお願いいたします。

【募金の使い道】

●家事援助サービス事業

低所得のひとり暮らし高齢者世帯や高齢夫婦世帯、障がい者世帯、ひとり親世帯で、年末年始の住宅環境の整備を行うことが困難な方を対象に軽作業を代行します。

●年末灯油配達サービス事業

年末に、市内ガソリンスタンドから、低所得のひとり暮らし高齢者を対象に灯油の配達サービスを行います。

●市内障害者通所施設訪問

市内の障害者通所施設を社協役員等が品物を持ち訪問し、利用者と交流します。

●年末年始地域ふれあい事業

住民が主体となって行うサロンや友愛訪問活動、福祉に関する学習会に配分します。



◀年末年始配達サービス（関宮地域）の灯油を配達する様子

●ひとり親家庭等ランドセル購入助成事業

ひとり親家庭等で経済的に厳しい世帯に、小学校に入学する準備支援として、ランドセル購入費用の一部を助成します。

●子育てサロン事業

子育て中の親子が集まり交流する子育てサロンに配分します。

●見舞金贈呈事業

経済的に支援を必要とする世帯に見舞金を届けます。

令和元年度 社協一般会費の報告とお礼

社協は市民のみなさまによって支えられています

かけはし5月号でご依頼し、区長さんを通じて市民のみなさまからご協力いただいた一般会費は、**総額880万2,000円(7,335世帯)**。運営費や役員活動費、広報費などに活用いたします。

社協の財政を支えていただくみなさまからの会費は、養父市社協の第3次地域福祉推進計画の福祉目標「だれもが つながり ささえあう いのち輝くまちづくり ～オール養父市で未来へ～」の実現に向けて、大切にさせていただきます。

令和元年度 社会福祉協議会費納入状況

| 地域 | 金額(円) | 納入世帯数 | 前年比較世帯数 |
|-----------|------------------|--------------|---------|
| 八鹿地域 | 3,720,000 | 3,100 | 15 |
| 養父地域 | 2,470,800 | 2,059 | △ 18 |
| 大屋地域 | 1,257,600 | 1,048 | △ 21 |
| 関宮地域 | 1,353,600 | 1,128 | △ 26 |
| 合計 | 8,802,000 | 7,335 | |
| 前年度実績 | 8,862,000 | 7,385 | |
| 前年比 | △ 60,000 | △ 50 | |

(令和元年10月31日現在)



◀5か年計画となる第3次地域福祉推進計画の冊子

今月の かけはしさん



伊藤 豊明さん
(森区/100歳)

大正8年に生を受け、昭和、平成、令和と時代の変化を目にし、二度と無いことを願う戦争の体験者であります。今では思いを語り合う戦友もいなくなりました。運動好きな私は59歳で始めたジョギングも92歳まで続け、目標の約4万km(地球一周)を達成し、今は施設で先生指導のもと、体力保持のためにリハビリに励む毎日です。

百歳の今、これまで厚誼を賜りました皆様、親身にお世話して下さる施設の方、そして何より家族に感謝し、一日一日を大切に、天寿を全うしたいと考えております。

善意銀行だより

令和元年9月16日〜令和元年10月15日(敬称略)
預託者のご了承をいただいた方のみ寄附金額を掲載しています
養父市善意銀行へ寄附金の預託をされた方は寄附金控除を受けられる場合があります。
詳しくは事務所までお問い合わせください。

- ▼**香典返し**
 - 大屋市場 故太田ふみ子 30,000円
 - 加保 上垣 昌樹 30,000円
 - 中尾 智昭 30,000円
 - 松田 龍一 30,000円
 - 雲田 一吉 30,000円
 - 太田垣孝志 30,000円
- ▼**亡母供養**
 - 藤本 正美 30,000円
- ▼**レクリエーション用品**
- ▼**借用のお礼**
 - 天子寿会 3,000円
 - 大屋ふるさと祭り収益金
 - 大屋ふるさと祭り実行委員会 10,000円
- ▼**お礼**
 - 八木谷 中尾 豊和 10,000円
- ▼**善意の寄附**
 - 匿名385回 5,000円
 - せきのみや親睦ゴルフ チャリティー 10,000円

令和元年 台風19号 災害義援金の募集

10月に発生した台風19号により、東日本において広域で記録的な大雨となり、河川の堤防決壊などによる洪水や土砂崩れなどが各地で発生しました。養父市と養父市共同募金委員会では、被災された方々の支援のため義援金を募集しています。みなさまの温かいご協力をお願いします。

募集期間 10月16日〜12月31日
※被災された県を指定する募金もあります

▶老人クラブ連合会の米田卓夫会長から「老人ふれあい大運動会」で集まった義援金4万3,000円を受け取る社協の小林会長



- ▼**物品の寄附**
 - 餅耕地 松下修一郎
 - かぼちゃ
 - 中間 上垣 巖
 - さつまいも、しその実 中尾 豊和
 - 八木谷 紙おむつ
 - 大久保 故三輪 哲三
 - ポット、鍋、皿 13人
 - 匿名 きゅうり、オクラ、なす、かぼちゃ、パプリカ、し

- ▼**フードバンク事業**
 - コープこうべ
 - 共同購入センター但馬
 - 飲料、缶詰、ご飯、調味料、調理用油、ドレッシング、インスタント食品、菓子、健康食品、ティッシュペーパー、おしり拭き
- ◆**寄附金24万8,000円**
ありがとうございます

しとうり、ゴーヤ、ミニトマト、いもづる、しその実、むかご、白米、紙おむつ、衣類、毛布、なつめ、経腸栄養剤、すだち、車いす

分割 パソコンバンク

図書カードが当たる！
バラバラになった漢字を組み合わせて漢字2文字の言葉を作ってみてね。
ヒント ふれあいOO

捨て

■**応募方法** はがきまたは、FAXに答えと住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、「かけはし」を「ご覧になったご意見・ご感想」をお書き添えの上、「応募ください」。
正解者の中から抽選で5名さまに図書カードを贈ります。

■**メ** 切 令和元年11月30日必着
■**応募先** 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320 「福祉の社」内 養父市社会福祉協議会 FAX 662-0161

★前回の答えは
『点検』でした
中野八重美さん(上小田)
日下部知津子さん(畑)
吉井美智子さん(広谷一)
羽瀨 那菜さん(高柳上)
門岡 愛莉さん(大久保)
以上5名の方が当選されました。
おめでとございます。

総合相談所のご案内

いずれも相談無料

心配ごと相談・結婚相談 13:30~16:00

身の回りの困りごとや結婚に関する相談はありませんか？

- ◆ 11月 22日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 12月 6日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- ◆ 12月 13日(金) 社協養父支部
- ◆ 12月 20日(金) 大屋保健センター

◆ WEL(うえる) ♥縁(えん) ♥友(とも) ♥婚(こん)

※毎月第2・第4日曜日に開設する結婚相談 (無料)

- 日時 12月8日(日)、22日(日) 13:30~16:00
- 場所 ウエルシア養父上簡店「ウエルカフェ」

弁護士による無料法律相談 13:30~16:30

先着6人の予約制となっていますので、事前に電話でお申し込みください。

- 期 日 令和2年1月15日(火)
- 場 所 地域交流センター「福祉の杜」
- 相 談 時 間 1人30分程度
- 申し込み先 養父市社協本部 ☎079-662-0160

くらしの法律相談 8:30~17:00

消費者被害や訴訟問題、成年後見制度、日常生活自立支援事業などの相談を社協窓口で受け、担当弁護士に伝えて問題解決のお手伝いをします。

相談は、毎週月~金曜日までの常時、本部及び各支部で受け付けています。



宝

やまじ はると
山路 悠仁ちゃん 1歳7カ月
(関宮:男の子)

うちげえの

まな お母さんの麻奈さんに聞きました♪

◆名前はどのようにつけましたか？

優しく思いやりのあるかっこいい子に育ってほしいと思いつけました。

◆今、興味をもっていることはなんですか？

しっかりと歩けるようになり最近は散歩が大好きです！ 色んなものに興味をもち追いかけて回るのが大変な日々です。

◆ご家族から一言メッセージ

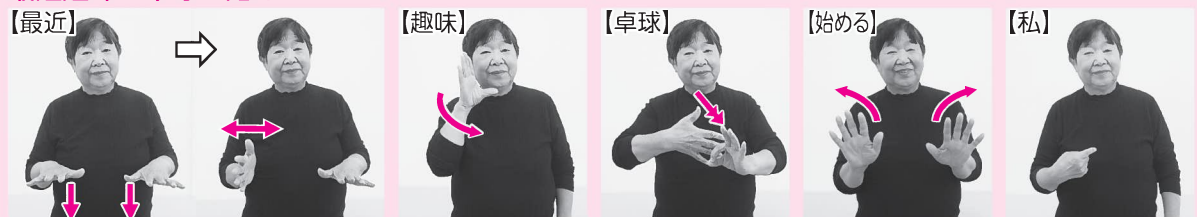
いつも笑顔で元気いっぱいの悠仁がママは大好きだよ！これからたくさんの人に笑顔と元気を与えてね！

みんなの手話教室 第31回

「スポーツに関する手話編」

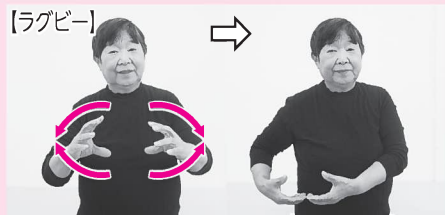
手話は、手指の動きや表情、動作などで表す目で見る言葉です。耳が不自由な人とのコミュニケーションだけでなく、様々な場面で広がってきています。八鹿手話サークルの佐々木さんから今回は、スポーツに関する手話を教わりました。

最近趣味で卓球を始めたんだ



両手の平を下に向け軽く押さえる「今」をしたあと、指先を前に向けた右手を左右に振る「〜くらい」をする
右手を開きほおの横につけ手をずらせながら握る
左手親指と人さし指で作った輪を、右手の甲で手前から軽くたく
手のひらを前に向け、両手を斜め上に開く
人さし指で自分を指さす「私」をして誰が始めたかをはっきりとさせる

関連用語



両手の指を向い合せて作った円を左右に離しながら閉じていく「ラグビーボール」のあとに、両手で右脇にボールを抱えるしぐさ「抱える」をする



左親指と人さし指で作った輪を、下向きにのばした右手人さし指と中指で蹴るように動かす

ワンポイント

手話で大切なことは、伝えたいことを正確に分かってもらうことです。声を出しながら動作はゆっくり大きく、表情豊かに表わしましょう。



この広報紙は共同募金配分金が使われています。